

文部科学大臣殿

長崎国際大学長

中島 憲一郎 印

下記の課程を職業実践力育成プログラムに申請します。

記

①学校名:	長崎国際大学 大学院	②所在地:	長崎県佐世保市ハウステンボス町2825番地7				
③課程名:	地域の福祉リーダー育成講座	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	平成28年4月		
⑥責任者:	人間社会学研究科長・教授 池永 正人	⑦定員:	5人	⑧期間:	1年間		
⑨申請する課程の目的・概要:	「地域の福祉形成力をリードする人材育成」プログラムの目的は、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を身に付けることで、地域の福祉形成力をリードする人材育成やその能力の向上						
⑩4テーマへの該当の有無	⑪履修資格:	本学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)					
⑫対象とする職業の種類:	◇県市町村社会福祉協議会職員 ◇民生委員・児童委員 ◇県庁・市役所市町村役場職員 ◇地域活動を実施しているNPO法人職員 ◇学校教諭 等						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ◇特に「事例研究」では、地域の計画に実際に携わったゲストスピーカーが直接語るにより、計画立案のための基礎作業や、計画立案～計画実施検証までの仕方をはじめとした事項について、リアルな知識・技術・技能として身に付けることが可能となる。	(得られる能力) ◇国・地方公共団体の福祉行政、公的あるいは民間の福祉施設、保健・医療機関、民生委員・児童委員が、地域の場において、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を獲得できる。					
⑭教育課程:	「まちづくりマネジメント特講」により、まちづくりに不可欠な地域の特性と問題点を見出す思考力や、まちづくり策定・運営の基本手法等を、「地域医療・保健特講」により、高齢者医療・疾患対処法、事例分析手法を、「事例研究(地域福祉計画)」により、地域福祉計画に関する調査・立案・パブリックコメント募集・取扱い・実行・評価等について学び、「社会保障特講」により、福祉サービス事業所・企業の役割、社会的責任等について学ぶことで地域の福祉形成力を実証的に理解する。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	履修証明プログラム(120時間)を構成する科目について授業を規定の回数以上出席し、試験に合格すること。						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書						
⑰総授業時数:	120 時間	⑱要件該当授業時数:	60時間	該当要件	2、3、4	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	50%
⑳成績評価の方法:	科目毎に実施。レポート評価及び関心・意欲・態度・思考・判断・技能・表現を総合的に評価する。						
㉑自己点検・評価の方法:	自己点検・評価のため本学のIR組織を利用し、授業の実施状況、知識・技能の修得度合い、学生アンケート調査等を行い、プログラムの検証を行う。また全学教育会議等により関係する外部の意見も聴取する。自己点検・評価の結果については公表する。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了時にアンケート調査を行うとともに、修了者に対して一定期間において追跡調査を実施し、修得した知識・技能が業務の中でどのように活かされているかについてヒアリング等により検証を行う。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) ◇本学の全学教育会議に、可能な限り実践経験の豊富で教育面でも優れた実務者を招いて意見を求め、教育課程を編成する。 (自己点検・評価) ◇本学の全学教育会議において評価を行うこととし、行政・団体等との連絡会を定期的に開催するなど連携を取り、人材育成の視点からの意見交換を行う。						
㉔社会人の受講しやすい工夫:	週末・夜間開講もしくは集中講義を行う(現在の人間社会学研究科において、すでに社会人が履修しやすいように先の配慮による授業開講を実施済み)。 ※学部卒業していない者に対しては「学部卒業」同等以上の学力の有無について、出願前審査を行う。						
㉕ホームページ:	(URL) 長崎国際大学 http://www.niu.ac.jp/						

事務担当者名:	栗原 邦夫	所属部署:	地域連携室
連絡先:	(電話番号) 0956-39-2020 (E-mail) renkei@niu.ac.jp		

*パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	長崎国際大学
課程名:	人間社会学研究科社会福祉学専攻

要件該当授業時数:	60時間
要件該当授業時数/総授業時数:	50%

(60時間/120時間)

分類	科目名	配当年次	授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	まちづくりマネジメント特講		30/120					熊谷真哉・大島啓・檜根真	長崎国際大学人間社会学部
必修	地域医療・保健特講		30/120		○	○		中村龍文	長崎国際大学人間社会学部(実務家教員)(元 国立病院機構)
必修	事例研究(地域福祉計画)		30/120		○	○		韓 榮芝	長崎国際大学人間社会学部(実務家教員)(元 在宅福祉センター、高齢者福祉施設)
必修	社会保障特講		30/120		○	○	○	脇野幸太郎	長崎国際大学人間社会学部
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
合計:	4科目		120 時間						

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。
 * 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。



文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定課程 「地域の福祉リーダー育成講座」

【プログラムの概要】

「まちづくりマネジメント特講」により、まちづくりに不可欠な地域の特性と問題点を見出す思考力や、まちづくり策定・運営の基本手法等を、「地域医療・保健特講」により、高齢者医療・疾患対処法、事例分析手法を、「事例研究(地域福祉計画)」により、地域福祉計画に関する調査・立案・パブリックコメント募集・取扱い・実行・評価等について学び、「社会保障特講」により、福祉サービス事業所・企業の役割、社会的責任等について学ぶことで地域の福祉形成力を実証的に理解する。これら4つの科目について、授業を規定の回数以上出席し、試験に合格した者に対し、履修証明書を交付する。

項目	内容		
課程区分	履修証明プログラム	開設	平成28年4月
定員	5名	期間	1年間
目的	「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を身に付けることで、地域の福祉形成力をリードする人材育成やその能力の向上を目的とする。		
履修資格	本学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)		
対象職業	県市町村社会福祉協議会職員、民生委員・児童委員、県庁・市役所市町村役場職員、地域活動を実施しているNPO法人職員、学校教諭、その他福祉関連産業への従事者 等		
修得できる能力等	<ul style="list-style-type: none"> ・「事例研究」では、地域の計画に実際に携わったゲストスピーカーが直接語ることにより、計画立案のための基礎作業や、計画立案～計画実施検証までの仕方をはじめとした事項について、リアルな知識・技術・技能として身に付くことが可能となる。 ・国・地方公共団体の福祉行政、公的あるいは民間の福祉施設、保健・医療機関、民生委員・児童委員が、地域の場において、「福祉的な地域づくり」のための政策・計画立案能力、組織化、及び地域課題解決への具体的対応力を獲得できる。 		
構成科目	4科目:「まちづくりマネジメント特講」「地域医療・保健特講」「事例研究(地域福祉計画)」「社会保障特講」		
備考	プログラムの詳細は下記ページをご覧ください。 https://www1.niu.ac.jp/society/cp/		